

ヒーターサンプル実装手順 (FL-HEAT(80))

1. ヒーター形状



説明の都合上、ハトメが出ている面をカバー面、その裏側をベース面と定義します。

写真は特に記載の無いものはカバー面より撮影したものです。

[参考]

製品構成：カバーPET 25 μ / 接着剤層 / SUS 30 μ / 接着剤層 / ベースPET 75 μ

端子加工：ラグハトメ2ヶ

2. 電線半田付け



使用電線：AWG 24 シリコン電線

半田付け部分をアルコール等で脱脂・洗浄後、ラグ先端部の穴に下側から電線の芯線を通し、ラグ部に半田付けを行う。

(注意！)

基材がPETフィルムなので出来るだけ素早く作業を行うこと。

3. 半田付け完了状態



飛散したフラックスはアルコールなどで洗浄除去すること。

4．絶縁テープ貼り付け



使用テープ：クロステープ

（PETテープなどはフィルムが硬く、後に凹凸部で自然剥離する可能性が高いため、実装部の凹凸に追従しやすいクロステープを推奨します。）

15×25mm程度にカットしたクロステープをヒーターベース面より貼り付け。

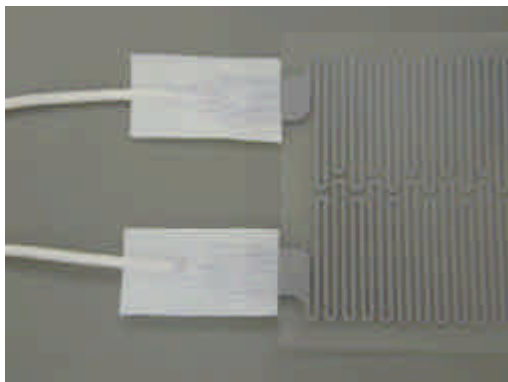
位置については写真を参照の事。（写真はカバー面より撮影。）

5．絶縁テープ貼り付け



引き続き同サイズのクロステープをヒーターカバー面より同じ位置に貼り付け、端子実装部および電線部を指で押さえて絶縁テープ同士を密着させる。

6．絶縁テープ貼り付け



カバー面



ベース面

残りの端子部も同様にベース面とカバー面の同位置に絶縁テープを貼り合わせて密着固定する。

最後に導体の露出やヒーターに折れやキズの無い事を確認し、テストで電線間抵抗値を確認して終了。

（仕上り写真）

【注意】

今回の実装方法はごく一例を示しており、全ての用途についてこの実装方法を推奨しているものではありません。